



成果指標				
成果指標	管理運営費(総事業費)			
指標設定の考え方	人件費を含めた総費用但し、対象業務の増加、機器の更新などにより、急激な増加が見込まれる。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標28年度
目標	64413	68000	68000	60000
実績	55859	69276	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>内部事務システムとして、財務、給与、庶務の業務が稼動した。ひとり1台パソコンの実現により事務面での効率化は図れたが、インターネット環境との共用であり、情報セキュリティ面での体制強化が新たな検討課題となった。引き続き、セキュリティ研修による職員の意識改革により、人的問題によるセキュリティ事故を防ぐとともに、今後はシステム面からの対策強化にも取り組みたい。</p>			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>情報系ネットワークシステムと文書管理・庶務・財務・給与システムとが同一端末内で入力・処理可能となり事務の効率化・利便性が向上した。今後、情報セキュリティの強化を図るため、eラーニングによる職員に対するセキュリティ研修を実施するとともに、システム面からの外部侵入・攻撃への対策を強化し、情報漏えい防止の徹底を図る必要がある。</p>			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。
意見、課題	情報セキュリティを強化するため、危機管理マニュアルを策定すること。

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

下記の点を見直しの上、継続する。

意見、課題

二次評価の内容を踏まえ見直すこと。